

デジカメ画像の保管方法

デジカメでは小さな媒体にたくさんの枚数が保管できるため、膨大な枚数の写真を撮ってしまいがちです。この保管に頭を痛めている人も多いのではありませんか。現状で考えられる保管方法を整理してみました。なおこの資料は参考ですので、どの方法を使うにしろ各自の責任においてお願いします。

1. DVD

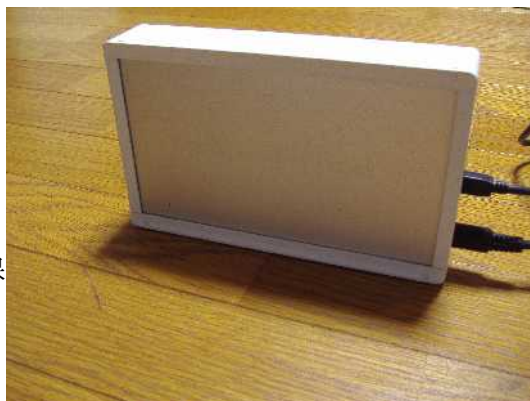
容量もそこそこ大きく、パソコンから切り離された状態で保管されるので、比較的安心できます。ただし、データの記録には、コピーではなく記録のための操作が必要になります。また紫外線や結露によるカビの発生には注意してください。ケースに入れて直射日光の当たらない場所に保管してください。最近では若干価格が高くなるものの、長期保存に適した加工をしているDVDも販売されていますので、重要度によってはこちらを使ってください。また劣化に備えてある程度の年数(環境依存で明示はできません)が経過したら、新しい媒体に複写し直すこともお勧めします。



DVD:CDと同一形状のデータ記憶媒体です。4.7GByteの記憶容量があります。

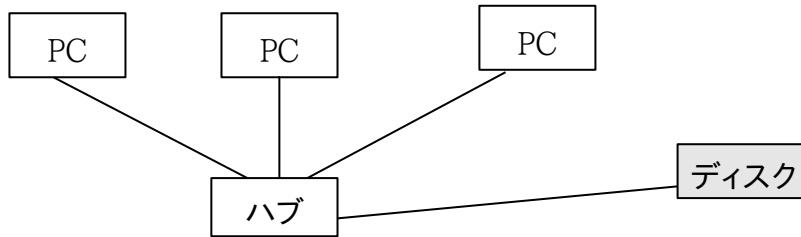
2. 外付けハードディスク

ハードディスクは容量が大きく書き込みスピードも速いので、デジカメ画像を手軽に保管できます。画像を読み出すのも簡単です。ただし、モータを含む機械ですから使用頻度が高くなると故障してデータが読み出せなくなる可能性があります。パソコン内蔵のハードディスクは常時使うものですから、保管には向きません。USB接続等の外付けのハードディスクを使い、データを保管したら外して仕舞っておきます。全く使用しないと、動かなくなる危険があるので、時々データを読み出すなどしてください。



3. ネットワーク接続のハードディスク

最近では LAN 経由で接続するハードディスクも売られています。ものによっては複数のハードディスクを内蔵し、データを複数記録するなど信頼性を高めています。複数のパソコンから共用して使う場合に便利です。



4. インターネット上での保管

インターネット上のサービスとして、写真を保管してくれるものがあります。Web ブラウザ(IE 等)からサイトにアクセスし、手元の写真をアップロードすると、そのサービス会社が保管してくれます。プリントサービス(有料で写真を印刷する)に付属した機能として、提供されるい事が多いです。保存規定(1 年間に一回は印刷を依頼するとか)を確認する必要がありますが、自宅と別の場所に保管されるので、安全性が高くなります。手元での保存と組み合わせて使うと有効です。

一例:<http://www.seehere.com/startup.do>

5. プリントする

かさばるしお金もかかるので、すべてということは困難ですが、長期間色あせない事を売りにしているラボに依頼してプリントしてもらおうと言うことも出来ます。思い出として眺める為に保管するわけですので、この方法も悪くありません。

6. 比較

記録機器にはおのこの特性があります。DVD は安価ですが、データを記録するのに一手間かかります。また読み出すときの速度も遅いです。ハードディスクは若干高価ですが、記録も手軽で読み書きも速くなっています。プリントは、破損すると全く画像が確認できなくなる他の方法と違い、色は褪せても全く分からなくなる事はありません。

記録機器	特性	価格(円)/GByte	購入の手軽さ	利用の手軽さ
DVD		7	高	低
外付けハードディスク		16	中	中
ネットワーク接続のハードディスク		30	低	高

注:価格は同一量販店のネットショップで確認しました。